

## 第6回「隈研吾 & 東川町」KAGU デザインコンペ応募要項

### ● はじめに

地方の価値と可能性が見直されている今、大雪山を望む美しい田園風景の中、地下水という自然の恵みとともに暮らす写真文化首都 北海道「写真の町」東川町は、建築から地域をデザインする建築家、隈研吾氏とともに、建築と家具が紡ぐ豊かな暮らしの発信を目指す新たな取り組みを進めます。

東川町では、家具産地の小さな町だからこそできる取り組みが長く行われてきました。それは、町に生まれた子供たちを見守り、その居場所をつくる「君の椅子」から始まります。小学校では木製の学童家具に囲まれて学び、中学校では3年間手入れして使い込んだ自分の木製椅子を卒業記念として持ち帰るといったものです。これらの連続した家具産地ならではの取り組みは、いよいよ次の時代を担う若者を育成する段階に入ります。

建築を通して地域の魅力を早くから唱え、地域資源の利用拡大や、次世代を担う若者たちへの教育への強い関心など、建築の世界から地域デザインを考えようとする建築家 隈研吾氏と、豊かで美しい環境に恵まれ、家具づくりの盛んな適疎な町、東川町が共に組んで、新しい暮らしを考えていきます。

### ● 主旨

北海道旭川家具の主要産地である北海道東川町は、次の時代を担う若者に対して、新しい丁寧な暮らしの提案につながる「KAGU」のデザインを求めます。

KAGU とは、人間と世界の間をつなぐものの総称で、従来の家具という概念を拡張したものです。私たちは、身近な毎日の暮らしの中で様々なモノを使いますが、そのモノが作られ使われてきた背景はなかなか見えづらいものです。

ともすればモノを乱暴に扱い、粗末にし、手間を省いて結果を急ぎ、時間を掛けずに深く考えないような暮らしが、大きなひずみを作ることになりました。

これから始まる KAGU デザインコンペを機会に、たくさんの可能性を秘めた君たちのアイデアが、形となり長く使われるように、そして丁寧な暮らしが少しずつ実現してゆきますように。

### ● 募集内容

テーマ「静かな家具」

- ・作品は本応募要領のほか、法律やルールを厳守し、応募者自身がデザインしたものとします。
- ・作品は応募者自身のオリジナルの作品であり、卒業（または修了）制作展を除き未発表のものに限ります。

### 審査委員長からのメッセージ

東川町で眠り、そして目覚めるときの静けさは特別です。  
心と身体を整え、私たちは再び世界とのつながりを感じます。  
水のせせらぎや虫たちの声といった自然の音に包まれながら、人間もまた自然と共生するひとつの生き物であることに気づかされます。  
その静けさに寄り添う家具。自然の中にある静けさそのものを考える家具。  
豊かな発想で、人と世界との新しい出会いを生み出す「静かな家具」を提案してください。

「隈研吾&東川町」KAGU デザインコンペ審査委員長 隈 研吾

#### ● 参加資格

日本国内外を問わず、作品応募時点で 30 歳以下の各種教育機関に在籍する学生を対象とします。

グループでの参加も認めます。ただし、グループ応募の場合は、メンバー全員が参加資格を満たす必要があります。

#### ● 応募点数

個人、グループを問わず 1 点

※各人が応募に関与できる作品は個人、グループを問わず 1 作品のみとします。個人で複数の応募はもとより、個人とグループによる応募や異なるグループでの応募など、複数の応募は認めません。

#### ● 応募料

無料

#### ● 応募作品

作品は次の条件を満たすものとし、PDF 形式により応募ください

<素材> 「木」を中心とした自然素材を主たる素材とすること

<規格> 1/5~1/1 の模型とし、1/1 スケールにおける幅・奥行・高さの 3 辺の合計が 5m 以内であること

#### ● 質疑

- ・ 各種のお問い合わせは、氏名、連絡先を示した上で以下のメールアドレスに送信ください。事務局より可能な限り早く回答いたします。

お問い合わせ先メールアドレス [official@kagu-higashikawa.jp](mailto:official@kagu-higashikawa.jp)

## ●応募期間及び方法

作品応募期間：2026年7月1日（水）～2026年9月30日（水）正午（日本標準時）

作品応募期間に、HP に設置する応募フォームより登録を行い、作品の応募の手続きをしてください。応募フォーム以外からの応募のほか、記載内容に不適切や虚偽があった場合、要件に適合しない場合等は応募が無効となる場合があります。

### ① 応募作品【PDF】

- ・作品は A3 サイズ (片面、横使い) 1 枚に、作品タイトル、デザインの主旨や作品解説などと、提案する作品をスケッチ、図面、CG、模型写真などで表現してください。(使用する文字の大きさは、最小を 10 ポイントとします)
- ・使用言語は英語または日本語とします。
- ・応募者が特定できるような表現、記号、文字などは作品に記載しないでください
- ・完成した A3 サイズの作品は、PDF データに変換して応募してください。
- ・応募作品のデータ容量は 3 MB 以下としてください。

### ②応募者(グループの場合は全員)が各種教育機関に在籍していることを証明するもの【PDF、jpg、GIF のいずれか】

- ・在学証明証、学生証など各種教育機関に在籍していることを証明できる書類等を、PDF、jpg、GIF のいずれかのデータに変換
- ・一つあたりのデータ容量は 1 MB 以下としてください

## ●作品応募に関する注意事項

- ・応募時のメールアドレスは事務局からのメールが受信可能なドメインを使用してください。

【事務局から送信不可能なドメイン：@mail.ru、@bk.ru、@list.ru、@inbox.ru】

※応募をされる前に、事務局のメールアドレスを受信可能の設定にしてください。受付完了メールが送信できない場合があります。

- ・応募が完了すると、受付完了メールが送信されます。メールが届かない場合は迷惑メールボックスや登録情報の確認をお願いします。
- ・応募期間終了後に、応募作品の変更・修正、応募の取り消しを行うことはできません。
- ・作品制作に係る費用は全て応募者でご負担ください。
- ・応募作品に利用した画像やイラスト等が第三者の有する権利を侵害するおそれのある場合は、応募者の責任において必要な許可を得た上でご使用ください。
- ・応募作品が著作権等他者の権利を侵害すると判断された場合は、応募や入選を取り消します。万が一、応募作品について第三者からの権利侵害・損害賠償請求などの訴訟・異議申し立てがあった場合、応募者の責任と負担で解決するものとし、主催者・協賛企業は一切の責任を負いません。
- ・応募作品が、既発表のデザインと同一または類似性が認められた場合、または他者の権利を侵害すると判断された場合は、応募や入選を取り消します。また、第三者の権利侵害によるトラブルが発生した場合は、主催者は責任を負いません。

## ● 審査方法

- ・応募全作品から審査員審議により 2027 年 1 月中旬頃に入選 10 作品を決定いたします。
- ・入選作品の決定は入選作品応募者に個別に通知するほか、公式ホームページにて発表します。
- ・入選 10 作品より最終審査を行い、各賞を決定します。
- ・入選作品に選ばれた応募者には、最終審査前の事務局が指定する日までに以下を提出いただきます。詳細については、入選者へ別途お知らせします。
  - ・プレゼンテーション用原稿
  - ・応募したデザインの 1/5 ～ 1/1 の範囲内の縮尺模型（木を中心とした自然素材であること）模型は返却しません。
- ・最終審査（各賞の決定）は、応募作品とプレゼンテーションを元に審査員による審議を経て各賞を決定します。
- ・入選作品に選出された場合は、必ず北海道東川町にて開催される最終審査及び表彰式への出席をお願いいたします。（2027 年 3 月 21 日予定）。
- ・作品応募フォームの入力内容に虚偽があった場合や応募要項の違反があった場合、その他、不相当と判断した場合は審査の対象外とし、入選を取り消すことがあります。
- ・審査方法や審査基準及び審査結果その他関連事項に関する問い合わせには応じられません。

## ● 最終審査会および表彰式日時場所

2027 年 3 月 21 日（日）北海道東川町にて開催予定

## ● 各賞（賞金・副賞）

- ・最優秀賞（隈研吾&東川町賞）（1 点） 50 万円／製品化※・実寸化
- ・準最優秀賞（SOLIZE 賞）（1 点） 20 万円
- ・優秀賞（1 点） 10 万円
- ・佳作（7 点）
- ・【特別賞】東川木工会賞（1 点・上記受賞作品の中から別途選出） 製品化※・実寸化

※入選者は、最終審査会と表彰式への出席をお願いします。

※日本国外の方は、東川町への招へいのためにパスポートが必要になります。入選決定から手続きの期間が非常に短いためあらかじめご準備いただくなどご注意ください。

※東川町までの交通費（居住地もより空港からの往復交通費）及び東川町での宿泊費は実行委員会が負担します。ただし、グループによる応募の場合、2 名までの招へいとさせていただきます。

※最優秀賞（隈研吾&東川町賞）および東川木工会賞の受賞作品については、製品化の実現に向けて、事務局及び関係事業者と協議を行います。ただし、製品化の可否については、技術的・経済的な観点及び受賞者との協議内容等を踏まえ、最終的に判断されます。製品化に向けた協議・打ち合わせにあたり、受賞者が東川町を訪問する場合は、町内の木工事業者との交流や、制作現場の見学・体験等の機会を設ける予定です。この訪問に係る交通費（居住地最寄り空港からの往復）および東川町での宿泊費は、1 回に限り実行委員会が負担します。

● 審査員（調整中）

- ・審査委員長：隈 研吾（建築家、東京大学特別教授・名誉教授）
- ・審査委員：
  - 太刀川英輔（デザインストラテジスト、進化思想家、NOSIGNER 代表）
  - 野老朝雄（美術家）
  - 中村拓志（建築家、NAP 建築設計事務所）
  - 原田真宏（建築家、芝浦工業大学教授）
  - 日比野克彦（アーティスト、東京藝術大学長）
  - 藤原徹平（建築家、横浜国立大学准教授）
  - 織田憲嗣（椅子研究家、東川町デザインアドバイザー）
- ・東川木工会賞審査員：
  - 東川木工会（東川町内の木材関連の事業者による会）

● 諸権利

- ・応募作品（模型を含む）は主催者の所有となり返却いたしません。
- ・応募作品の著作権及び意匠権に関する権利はすべて応募者側にあります。
- ・展示・印刷物掲載・広報ホームページや雑誌への掲載に関する権利は主催者にあります。
- ・主催者又は主催者が指定する者の判断において、応募者への通知を要せず、応募作品を展示・発表、作品の編集・修正・複製・頒布等の自由な利用をすることができるものとし、応募者はこれらの自由な利用を妨げる行為を行わないものとします。
- ・主催者や協賛企業が応募作品をプロモーション等で使用する場合は、自由に使用できるものとし、使用料などは原則発生しません。入選作品を製品化する場合の優先交渉権は主催者側にあります。

● 免責等

- ・応募者が当コンペに応募したことに関して何らかの損害を被った場合であっても、主催者は、故意または重過失のある場合を除き、一切責任を負いません。
- ・当コンペは、事前の予告なくスケジュール・内容の変更を行う場合があります。

● 主催者名称：「隈研吾&東川町」KAGU デザインコンペ実行委員会

構成：東川町、東川町商工会、一般社団法人ひがしかわ観光協会、東川町農業協同組合、東川町建設業協会、東川町森林組合、株式会社東川振興公社、旭川家具工業協同組合、東川町議会、東川町教育委員会、東川木工会

実行委員会事務局：東川町文化交流課内

電話 0166-82-2111、メール：[official@kagu-higashikawa.jp](mailto:official@kagu-higashikawa.jp)